

平成29年12月5日

(公社)全日本トラック協会青年部会 社会貢献活動に係る
沖縄県立美来工科高等学校への整備実習用トラック寄贈について

(公社)全日本トラック協会青年部会(山本明徹部会長)は、12月5日(火)、沖縄県沖縄市の沖縄県立美来工科高等学校(宮城淳校長)で整備実習用トラックの寄贈式を行った。

整備実習用トラックの寄贈は、平成27年度より青年部会の社会貢献活動の一環として行っているもので、今年度は自動車教育課程を有する高等学校で組織されている全国自動車教育研究会(全自研)を通じて希望のあった同校(自動車工学科)及び東京都立六郷工科高等学校(オートモビル工学科/東京都大田区)、香川県立坂出工業高等学校(機械科/香川県坂出市)の3校に青年部会各ブロック大会会場などで集めた募金を原資に中古トラックを購入し、寄贈するもの。

12月5日に行われた同校への寄贈式では、全日本トラック協会青年部会より九州ブロック代表の宮原章彦副部会長、(公社)沖縄県トラック協会青年部協議会 宮城尚弘会長、車両を提供した熊本交通運輸(株)住永富司専務取締役らが出席。

寄贈にあたり、宮原副部会長は「実物のトラックを実習に使って、多くのことを学んで頂き、運送業界を知るきっかけになってくれれば嬉しい」と挨拶を行った。

寄贈を受け、同校の玉那覇登副校長は「ディーゼル車の構造を実車を使って学習できる環境ができ大変ありがたい。有効に活用したい」と謝辞を述べた。

今後、12月15日(金)には坂出工業高等学校でも寄贈式を行う。



挨拶をする宮原副部長



寄贈を受け謝辞を述べる同校 玉那覇副校長



宮原副部長から同校 玉那覇副校長へレプリカキーを寄贈



寄贈式の模様



寄贈車両と記念撮影を行う自動車工学科の生徒の皆さん

以上